

平成24年9月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名 西尾レントオール株式会社  
 コード番号 9699 URL <http://www.nishio-rent.co.jp/>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾公志

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役本社管理部門管掌 (氏名) 新田一三

TEL 06-6251-7302

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年9月期第3四半期の連結業績(平成23年10月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	63,894	17.7	4,885	287.5	4,904	330.5	2,610	—
23年9月期第3四半期	54,269	6.7	1,260	192.0	1,139	126.5	△23	—

(注) 包括利益 24年9月期第3四半期 2,764百万円 (—%) 23年9月期第3四半期 124百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年9月期第3四半期	97.68	97.63
23年9月期第3四半期	△0.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年9月期第3四半期	110,143	—	48,444	—	42.5	—
23年9月期	95,771	—	46,041	—	46.5	—

(参考) 自己資本 24年9月期第3四半期 46,838百万円 23年9月期 44,563百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年9月期	—	0.00	—	10.00	10.00
24年9月期	—	0.00	—	—	—
24年9月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年9月期の連結業績予想(平成23年10月1日～平成24年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,040	10.5	4,521	123.3	4,479	157.1	2,464	558.5	92.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年9月期3Q	27,089,764 株	23年9月期	27,089,764 株
② 期末自己株式数	24年9月期3Q	358,973 株	23年9月期	366,508 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年9月期3Q	26,726,313 株	23年9月期3Q	26,723,400 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき予測したものであり、リスクや不確定要素が含まれており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、当社グループを取り巻く経済情勢、市場動向、競合状況等により実際の業績が記載の金額と大幅に異なる可能性がありますのでご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) セグメント情報等 .....	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成23年10月1日から平成24年6月30日)におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要と自動車産業が牽引し、緩やかな回復にある一方、円高・欧州経済危機等が懸念されました。

建設業界においてはリーマンショック以降抑制されていた設備投資の持ち直しや、震災地の復興工事が国内建設投資を押し上げる一方、成長戦略として海外のインフラ需要を取り込む動きが加速してまいりました。

このような状況下、当社グループは地元建設業者への技術提案に力を入れる等、「現場に密着した現場対応力」を強化し、レンタルの基本である「地元密着」に重点を置いた商品・サービス体制の充実に努めました。

その結果、連結売上高は63,894百万円(前年同四半期比117.7%)、営業利益4,885百万円(同387.5%)、経常利益4,904百万円(同430.5%)、四半期純利益2,610百万円(前年同四半期は23百万円の四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### [レンタル関連事業]

道路・土木関連商品については、震災地の海岸堤防や空港滑走路復旧といったインフラ復旧工事でICT施工機械のレンタル需要が増加し、道路舗装機械から照明機器や発電機などの汎用機にいたるまで一括受注いたしました。また、タイでは、昨年10月に発生した洪水により、工業団地防水壁工事や治水工事で大型重機の需要が増大しました。

建築・設備関連商品では原子力発電所の運転停止による電力不足に備え火力発電所の補修工事が引き続き活発でした。首都圏では首都高、外環、圏央道の工事が堅調で売上に寄与いたしました。

また景気回復によるメーカーの販促イベントや、復興イベント等が順調でありました。この他、震災地において下水道公社の汚泥の保管に倉庫テントや臭気対策機の受注が増加しました。

その結果、売上高は61,608百万円(対前年同四半期比116.7%)、営業利益4,576百万円(同398.6%)となりました。

震災地の復興需要は第2四半期を以って、一旦落ち着きを見せたものの、今夏以降の復興予算執行の本格化に備え、道路・住宅整備関連の需要取り込みに注力してまいります。

#### [その他]

重量物運搬車両を電動化・ハイブリッド化する技術を有している新トモエ電機工業㈱を、当期首より連結対象としております。

その結果、売上高は2,286百万円(対前年同四半期比152.8%)、営業利益254百万円(同230.0%)となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は、110,143百万円と、対前連結会計年度末比で115.0%、14,371百万円の増加となりました。主な増加は譲渡性預金の満期等による現金及び預金の増加5,411百万円、貸与資産の増加4,073百万円及び売上債権の増加3,191百万円であります。

負債合計は、61,699百万円と、対前連結会計年度末比で124.1%、11,969百万円の増加となりました。主な増加はリース債務の増加5,980百万円、仕入債務の増加2,405百万円及び未払法人税等の増加1,202百万円であります。

純資産合計は、48,444百万円と、対前連結会計年度末比で105.2%、2,402百万円の増加となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年4月27日に公表しました業績予想からの変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）を適用しており、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定方法を一部変更しております。

本会計方針の変更は前連結会計年度の期首より遡及適用されますが、前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失を計上しているため開示しておりません。

なお、この変更による影響はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

（法人税率の変更等による影響）

「経済社会の構造の変化に対応した税制の構築を図るための所得税法等の一部を改正する法律」（平成23年法律第114号）及び「東日本大震災からの復興のための施策を実施するために必要な財源の確保に関する特別措置法」（平成23年法律第117号）が平成23年12月2日に公布され、平成24年4月1日以後開始する連結会計年度から法人税率等が変更されることになりました。これに伴い、繰延税金資産及び繰延税金負債の計算に使用される法定実効税率は、従来の40.6%から38.0%、復興特別法人税適用期間終了後は、35.6%に変更されます。

この変更により、繰延税金資産の金額（繰延税金負債の金額を控除した金額）は40,326千円減少し、その他有価証券評価差額金は870千円増加し、法人税等調整額(借方)は41,197千円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,514,474	16,926,338
受取手形及び売掛金	22,648,996	25,840,460
有価証券	2,999,903	1,000,000
商品及び製品	549,511	397,431
仕掛品	717,946	1,217,735
原材料及び貯蔵品	573,312	654,084
その他	2,109,756	6,066,760
貸倒引当金	△387,311	△383,995
流動資産合計	40,726,590	51,718,816
固定資産		
有形固定資産		
貸与資産(純額)	20,854,378	24,928,228
土地	17,568,436	17,573,865
その他(純額)	7,846,244	7,532,353
有形固定資産合計	46,269,059	50,034,447
無形固定資産		
のれん	110,767	53,267
その他	539,636	539,874
無形固定資産合計	650,403	593,142
投資その他の資産		
その他	8,678,335	8,279,243
貸倒引当金	△552,736	△482,281
投資その他の資産合計	8,125,599	7,796,962
固定資産合計	55,045,062	58,424,552
資産合計	95,771,652	110,143,368
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,290,155	13,695,979
短期借入金	5,170,000	5,113,200
1年内返済予定の長期借入金	3,287,804	6,523,040
1年内償還予定の社債	435,400	600,200
リース債務	1,425,807	2,705,418
未払法人税等	595,890	1,798,497
賞与引当金	1,286,997	812,463
役員賞与引当金	17,797	39,191
災害損失引当金	82,847	60,301
その他	7,278,528	9,935,839
流動負債合計	30,871,228	41,284,132

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>固定負債</b>		
社債	1,113,500	1,181,500
長期借入金	12,262,853	9,000,407
リース債務	4,368,181	9,068,645
退職給付引当金	248,135	268,668
役員退職慰労引当金	133,747	102,871
資産除去債務	321,345	329,498
その他	410,913	463,404
<b>固定負債合計</b>	<b>18,858,676</b>	<b>20,414,995</b>
<b>負債合計</b>	<b>49,729,904</b>	<b>61,699,128</b>
<b>純資産の部</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	6,045,761	6,045,761
資本剰余金	7,355,750	7,355,589
利益剰余金	31,876,828	34,125,912
自己株式	△681,115	△673,318
<b>株主資本合計</b>	<b>44,597,224</b>	<b>46,853,945</b>
<b>その他の包括利益累計額</b>		
その他有価証券評価差額金	29,196	38,796
為替換算調整勘定	△63,096	△53,756
<b>その他の包括利益累計額合計</b>	<b>△33,900</b>	<b>△14,959</b>
新株予約権	4,787	6,083
少数株主持分	1,473,635	1,599,170
<b>純資産合計</b>	<b>46,041,747</b>	<b>48,444,240</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>95,771,652</b>	<b>110,143,368</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
売上高	54,269,944	63,894,853
売上原価	33,746,428	39,007,497
売上総利益	20,523,515	24,887,355
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	81,383	60,422
給料及び賞与	7,976,733	8,272,898
賞与引当金繰入額	744,637	757,631
役員賞与引当金繰入額	7,448	39,191
退職給付費用	185,392	187,471
役員退職慰労引当金繰入額	15,267	21,913
その他	10,251,888	10,662,492
販売費及び一般管理費合計	19,262,751	20,002,021
営業利益	1,260,764	4,885,334
営業外収益		
受取利息	35,139	25,924
受取配当金	4,282	4,621
持分法による投資利益	58,142	50,535
補助金収入	24,269	81,174
その他	237,947	295,861
営業外収益合計	359,781	458,117
営業外費用		
支払利息	355,749	377,987
その他	125,476	61,060
営業外費用合計	481,225	439,048
経常利益	1,139,319	4,904,403
特別利益		
固定資産売却益	26,548	6,477
受取補償金	—	45,253
特別利益合計	26,548	51,730
特別損失		
固定資産除売却損	182,376	42,874
減損損失	24,836	—
災害による損失	403,395	—
投資有価証券売却損	—	352
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	121,340	—
特別損失合計	731,948	43,227
税金等調整前四半期純利益	433,919	4,912,906
法人税、住民税及び事業税	302,460	2,164,936
法人税等調整額	110,764	17,158
法人税等合計	413,225	2,182,094
少数株主損益調整前四半期純利益	20,693	2,730,812
少数株主利益	43,733	120,251
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△23,039	2,610,560



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	20,693	2,730,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,418	3,949
為替換算調整勘定	62,723	24,556
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,677	5,594
その他の包括利益合計	103,465	34,101
四半期包括利益	124,159	2,764,913
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	62,715	2,629,500
少数株主に係る四半期包括利益	61,443	135,413

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年10月1日 至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	52,773,885	1,496,059	54,269,944	—	54,269,944
セグメント間の内部売上高 又は振替高	29,999	566,602	596,602	△596,602	—
計	52,803,884	2,062,661	54,866,546	△596,602	54,269,944
セグメント利益	1,148,020	110,573	1,258,594	2,169	1,260,764

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺類の製造、建設工事事業機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,169千円には、セグメント間取引2,169千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

「レンタル関連事業」セグメントにおいて、閉鎖に伴う資産の除却が見込まれる営業所が存在したため、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として計上しました。なお、当該減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間において24,836千円であります。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年10月1日 至平成24年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	レンタル関連 事業				
売上高					
外部顧客への売上高	61,608,569	2,286,284	63,894,853	—	63,894,853
セグメント間の内部売上高 又は振替高	50,361	431,637	481,999	△481,999	—
計	61,658,930	2,717,922	64,376,853	△481,999	63,894,853
セグメント利益	4,576,141	254,336	4,830,477	54,856	4,885,334

(注) 1. 「その他」区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、鋳螺類の製造、建設工事事業機械の製造、保険・不動産賃貸業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額54,856千円には、セグメント間取引消去54,856千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。